

横浜リハビリテーション専門学校

教育目標

1. 科学的根拠に基づいた理学療法・作業療法を実践し、時代のニーズに対応できる能力を培う
2. 深い思考力、豊かな発想力を培い、表現することができる高いコミュニケーション能力を備える
3. 相手に寄り添い、利他的な行動ができる人間力を育む

アドミッション・ポリシー(入学者受入方針)

- ① 社会のルールとマナーを守り、心身ともに健康である。
- ② 広い視野に立ち、周囲の人々と思いやりを持ってコミュニケーションがとれる。
- ③ 医療課程を学ぶに必要な学習習慣やその能力を備えている。
- ④ 困難なことに立ち向かう逞しさと探究心を持つ。

カリキュラム・ポリシー(教育課程編成・実施の方針)

(理学療法学科)

- ① 科学的根拠に基づいた臨床的思考を備えるための臨床教育課程を編成する。
(研究法、理学療法セミナー、総合演習、臨床実習)
- ② 医療・地域・福祉分野に貢献できる知識や技術を習得できる教育課程を編成する。
(理学療法概論、地域リハビリテーション論・演習)
- ③ 常に学び続け、時代の変化・先端医療に対応できる教育課程を編成する。
(IT活用法、理学療法概論、リハビリテーションロボティクス、外国語リテラシー)

(作業療法学科)

- ① 作業療法士としての地域(医療のみならず地域・福祉・保健・教育・労働)社会活動へ貢献できる知識や技術を早期から習得できる教育課程を編成する。
(作業療法実習、臨床見学実習、生活支援技法)
- ② 作業療法士としての科学的な探究心と根拠に基づいた臨床実践教育課程を編成する。
(IT活用法、研究法、トレーニング理論)
- ③ グローバルなコミュニケーション能力を備えた、人間性豊かな自律性の高い学生となる教育課程を編成する。
(カウンセリング心理学、心理学、教育学、外国語リテラシー)

ディプロマ・ポリシー(卒業認定・学位授与の方針)

- ① 理学療法士・作業療法士として社会貢献を志向する人材
(利他的思考、職業観、人生観)
- ② 理学療法士・作業療法士として最良の結果を追い求める人材
(プロ意識、問題解決能力、積極性、探究心)
- ③ 理学療法士・作業療法士として相手の気持ちに寄り添える人材
(豊かな人間性、コミュニケーション能力)